

要 望 書

一、高速道路から生活道路まで、バランスのとれた道路ネットワークの整備や、渋滞解消、踏切対策、交通事故対策等、利用者が求める道路の整備を着実に進めること。

一、地方の道路整備の支援のための交付金制度については、地域社会の生活基盤の確立と地域振興の観点から、従来と同等以上に確保されること。

一、現在、建設中の道路は建設を中止することなく、計画通りに進めること。

一、費用対効果（B/C）に救急医療や災害対策、地域振興の要素等を加えて、より生活の現状と将来像に即した指標をもって算定すること。

一、道路利用者の意見を反映した道路整備を進めること。

平成二十二年五月二十五日

全国道路利用者会議

第六十二回定時総会